

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公表番号】特表2001-501823(P2001-501823A)

【公表日】平成13年2月13日(2001.2.13)

【出願番号】特願平10-516912

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09  
A 6 1 K 31/711  
A 6 1 K 38/46  
A 6 1 K 39/395  
A 6 1 K 45/00  
A 6 1 K 48/00  
A 6 1 P 11/00  
A 6 1 P 13/08  
A 6 1 P 13/10  
A 6 1 P 15/08  
A 6 1 P 19/02  
A 6 1 P 25/00  
A 6 1 P 29/00  
A 6 1 P 35/00  
A 6 1 P 43/00  
C 0 7 K 16/40  
C 1 2 N 1/15  
C 1 2 N 1/19  
C 1 2 N 1/21  
C 1 2 N 5/10  
C 1 2 N 9/16  
// C 1 2 P 21/08

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A  
A 6 1 K 31/711  
A 6 1 K 39/395 D  
A 6 1 K 39/395 P  
A 6 1 K 45/00  
A 6 1 K 48/00  
A 6 1 P 11/00  
A 6 1 P 13/08  
A 6 1 P 13/10  
A 6 1 P 15/08  
A 6 1 P 19/02  
A 6 1 P 25/00  
A 6 1 P 29/00  
A 6 1 P 29/00 1 0 1  
A 6 1 P 35/00  
A 6 1 P 43/00 1 0 5  
C 0 7 K 16/40  
C 1 2 N 1/15  
C 1 2 N 1/19

C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	9/16	B
C 1 2 N	5/00	A
A 6 1 K	37/54	
C 1 2 P	21/08	

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月1日(2004.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手続補正書

平成16年10月1日



特許庁長官 殿

1. 事件の表示 平成10年特許願第516912号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住 所 アメリカ合衆国カリフォルニア州94304・

パロアルト・ポータードライブ 3174

名 称 インサイト・ファーマスティカルズ・

インコーポレイテッド



3. 代理人

居 所 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目20番地

IPビル 電話 3556-1861

氏 名 (8926) 弁理士 大島 陽一



4. 補正対象書類名 明細書

5. 補正対象項目名 特許請求の範囲の欄

6. 補正の内容 明細書の特許請求の範囲を別紙のように補正する。



請求の範囲

1. 配列番号：1のアミノ酸配列を含む実質的に精製されたヒト・プロテインチロシンホスファターゼポリペプチド。
2. 請求項1のポリペプチドをコードする配列を有する単離され精製されたポリヌクレオチド。
3. 配列番号：2の配列又はその変異配列を有する請求項2に記載のポリヌクレオチド。
4. 配列番号：2の配列又はその変異配列に対して相補的な配列を有するポリヌクレオチド。
5. 請求項2のポリヌクレオチドを含む組換え体発現ベクター。
6. 請求項5の発現ベクターを含む組換え体宿主細胞。
7. 配列番号：1に示すアミノ酸配列を含むポリペプチドの製造方法であって、
  - (a) 該ポリペプチドの発現に適した条件の下で請求項6の宿主細胞を培養する過程と、  
(b) 前記宿主細胞の培地から該ポリペプチドを回収する過程とを含むことを特徴とする配列番号：1に示すアミノ酸配列を含むポリペプチドの製造方法。
8. 配列番号：1のアミノ酸配列を有する実質的に精製されたヒト・プロテインチロシンホスファターゼポリペプチドを、適切な製薬学的担体と共に含む医薬品組成物。
9. 請求項1のポリペプチドに特異的に結合する精製された抗体。
10. 請求項1のポリペプチドの活性を特異的に調節又は変調する精製されたアンタゴニスト。
11. 配列番号：3のアミノ酸配列を含む実質的に精製されたヒト・プロテインチロシンホスファターゼポリペプチド。
12. 請求項11のポリペプチドをコードする配列を有する単離され精製されたポリヌクレオチド。
13. 配列番号：4の配列又はその変異配列を有する請求項12に記載の単離され精製されたポリヌクレオチド。
14. 配列番号：4の配列又はその変異配列に対して相補的な配列を有するポリ

ヌクレオチド。

15. 請求項12のポリヌクレオチドを含む組換え体発現ベクター。

16. 請求項15の発現ベクターを含む組換え体宿主細胞。

17. 請求項3に示すアミノ酸配列を含むポリペプチドの製造方法であって、

(a) 該ポリペプチドの発現に適した条件の下で請求項16の宿主細胞を培養する過程と、

(b) 前記宿主細胞の培地から該ポリペプチドを回収する過程とを含むことを特徴とする配列番号：3に示すアミノ酸配列を含むポリペプチドの製造方法。

18. 配列番号：3のアミノ酸配列を有する実質的に精製されたヒト・プロテインチロシンホスファターゼポリペプチドを、適切な製薬用担体と共に含む医薬品組成物。

19. 請求項11のポリペプチドに特異的に結合する精製された抗体。

20. 請求項11のポリペプチドの活性を特異的に調節又は変調する精製されたアンタゴニスト。